

31. ガラスブロック 積み	ガラス留め材 (16.14.2) (16.14.3)	建具の種類	ガラスの留め材	ガラス溝の大きさ (mm)	標準仕様書16.14.1による ・ 図示	
	アルミニウム製	シーリング材 ・ ガasket ・ グレージングチャンネル形	鋼製 ・ シーリング材 ステンレス製 ・ シーリング材 樹脂製建具 ・ グレージング・スチット			
	表面形状	呼び寸法	厚さ	色調	目地モルタル色 伸縮調整目地	
	堅用金属枠及び補強材	図示	金属製強化ガラス 材質・寸法・形状	図示		
	建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施工計画書として提出する	堅用金属枠の木造下地への取付け間隔	450mm以下			
	(適用範囲)	この章は、建物内外部のコンクリート、木部、金属、モルタル、ボード類等の素地に塗装を施す工事に適用し、この章に規定する事項以外は「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」19章「塗装工事」による。				
	1. 防火材料	(18.1.3) 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 () 次 の 箇 所 を 除 き 防 火 材 と す る 。 (箇 所)				
	2. 材 料	(18.1.3) 屋内に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 規制対象外・第三種				
	③. 素地ごしらえ	種別	木部 (18.2.2) (表18.2.1)			
	4. 錆止め塗料塗り	塗料種別	鉄鋼面	A種 EP-Gの場合 B種		
5. 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)	種別	木部	屋外: A種 B種 屋内: A種 B種			
6. クリヤラッカー塗り(CCL)	種別	鉄鋼面	A種 B種			
7. アクリル樹脂系非水分散性塗料塗り(NAD)	種別	A種 B種	(18.6.2) (表18.6.1)			
8. 耐候性塗料塗り(DP)	上塗り等級	鉄鋼面	1級(ふっ素系)・2級(シリコン系)・3級(シリコン系)			
9. つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)	種別	コンクリート面及び押出成形セメント板面	A種 B種 C種			
10. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	種別	コンクリート面、せっこうボード面	A種 B種			
11. 合成樹脂エマルジョン機軸塗料塗り(EPT)	種別	鉄鋼面	A種 B種			
12. ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)	種別	A種 B種	(18.11.2) (表18.11.1)			
13. 木材保護塗料塗り(WP)	種別	A種 B種	(18.13.2) (表18.13.1)			
14. 塗装業者	・ 日本塗装工業会の会員 ・ 監督員の承諾する塗装業者					

32. 内装 工 事	(適用範囲)	この章は、建物の床、壁及び天井の内装工事に適用し、この章に規定する事項以外は、「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」19章「内装工事」による。				
	①. 接着剤	接着剤のホルムアルデヒド放散量 (19.2.2)(19.3.3)(19.5.5)(19.7.2)(19.8.2) 規制対象外・第三種 接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。(19.2.2)				
	2. ビニル床シート	種 類	JIS記号	色柄	特殊機能	施 工 箇 所
	発泡層のないもの	FS	2.0	黒地	・ 帯電防止	
	発泡層のあるもの	HS			・ 耐動荷重	
	工法	熱溶接 ・ 突付け(施工箇所:) (19.2.2)				
	3. ビニル床タイル	JIS記号	色柄	厚さ(mm)	寸 法	特殊機能
	KT	黒地	2.0	300×300	・ 帯電防止 ・ 耐動荷重	
	FT	黒地	2.0	300×300	・ 帯電防止 ・ 耐動荷重	
	FDA	黒地			・ 帯電防止 ・ 耐動荷重	
4. 誘導用、注意喚起用床材	視覚障害者用タイル (19.2.2)					
5. ビニル幅木	材 種	高 さ (mm)	厚 さ (mm)			
	軟質 ・ 硬質	60	1.5以上			

6. ゴム床タイル	(19.2.2)				
	種 類	厚 さ (mm)	寸 法 (mm)	色 柄	
	種 別	織 り 方	パイル形状	帯電性	品質の程度
	・ A種	・ ウィルトン	・ カットパイル	人体帯電電圧 3KV以下	
	・ B種		・ ループパイル		
	・ C種				
	品質の程度は、参考商品名である				
	タフテッドカーペット (19.3.3)(19.3.4) (表19.3.1)				
	パイル形状	パイル長さ(mm)	帯電性	工 法	備 考
	・ カットパイル	5~7	人体帯電電圧 3KV以下	全面接着工法	
・ ループパイル	4~6		・ グリッド工法		
・ レベルループパイル	4				
・ カットループ併用					
備考欄の価格は、カタログ記載価格である。 下敷き材 反毛フェルト(JIS L 3204の第2種2号 呼び厚さ 8mm (19.3.3) 見切り (材質: 種類: 形状:) (19.3.3) 押さえ金物 (材質: 種類: 形状:) (19.3.3) ニードルパンチカーペット (19.3.3)					
厚 さ (mm)	帯電性		製 造 所		
	人体帯電電圧 3KV以下				
タイルカーペット (19.3.3)					
種 類	パイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	押さえ金物の材質、形状等 備考	
1種	・ カットパイル ・ ループパイル	500×500	6.5	材質: 種類: 形状:	
備考欄の価格は、カタログ記載価格である。 帯電性 人体帯電電圧 3KV以下					
タイルカーペットの敷き方 (19.3.4)					
平 場	市松織き	模 様 流 し			
階段部分	市松織き	模 様 流 し			
塗料のホルムアルデヒドの放散量 規制対象外・第三種 (19.4.2) (表19.4.1~8)					
種 類	仕 上 げ の 種 類				
・ 弾性ウレタン樹脂系塗床	平滑仕上 ・ 防滑仕上 ・ つやけ仕上				
・ エポキシ樹脂系塗床	薄膜流し膜仕上 ・ 厚膜流し膜仕上 (・ 平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル仕上 (・ 平滑 ・ 防滑) ・ 防滑仕上				
ホルムアルデヒドの放散量 規制対象外・第三種 (19.5.2)(19.5.4) (表19.5.1)(表19.5.6)					
フロアリングの種類	(19.5.2)(19.5.4) (表19.5.1)(表19.5.6)				
種 類	樹 種	工 法	厚 さ (mm)	大 き さ	
・ フロアリングボード	なら	・ 釘留め工法	15	幅 75 長さ 500以上	
・ フロアリングブロック	なら	・ モルタル埋め込み工法	15	303×303	
・ モザイクパーケット		・ 接着工法			
・ 複合フロアリング					
種 類	樹 種	種 別	工 法		
・ 複合1種フロアリング	なら	・ A種	釘留め工法	防湿処理	
・ 複合2種フロアリング	・ 松	・ B種		行わない	
・ 複合3種フロアリング		・ C種	・ 接着工法	接着工法	
塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り (19.5.7) ・ オイルステイン塗りの上、ワックス塗り ・ 生地のままワックス塗り					
種別	A種	B種	C種	D種	
D種の畳床・KT・KT	D種の畳床・KT・KT				
ホルムアルデヒドの放散量 規制対象外・第三種 畳表及び畳床はVOCの含有量が少ないものとする。(19.7.2) (表19.7.1)					
名称	種 類	JIS記号	規 格 等		
・ 硬質木毛セメント板 (HW)					
・ 普通木毛セメント板 (NW)					
・ 硬質木片セメント板 (HF)					
・ 普通木片セメント板 (NF)					
繊維強度強化	○ 0.8tけい酸カルシウム板 (0.8FK)	タイプ2 (黒石綿)			
強化	・ 1.0tけい酸カルシウム板 (1.0FK)				
火山性ガラス質複層板 (V S ボード)	(A 1)				
織 維 板	・ A-D・B-D (素地) (HB)	・ 無研磨板(・BFG・D・FAG・D) ・ 研磨板(・BFG・D・FAG・D)			
・ A-D・B-D (化粧)	(MDF)	・ 化粧板(・BFG・D・FAG・D)			
・ MDF	(MDF)	・ 化粧板(・BFG・D・FAG・D)			
・ 化粧板	(IB)	・ A種(・天井仕上・内装仕上)			
・ 素地A・FAG・D	(RS)				
・ 単板張りA・FAG・D	(VS)	・ 無研磨板 ・ 研磨板			
・ 化粧A・FAG・D	(DV)	・ 単板A・D・I ・ 2層張りA・D・I ・ 塗 装			
・ 化粧A・FAG・D	(DC)				
吸音材	・ ロックウール吸音材	(RW-F)			
・ ロックウール吸音材	・ ロックウール吸音材	(RW-B)			
・ ロックウール吸音材	・ ロックウール吸音材	(RW-BL)			
グラスウール吸音材	・ グラスウール吸音材	(GW-F)			
・ グラスウール吸音材	・ グラスウール吸音材	(GW-B)	ガラスクロス包み		
材	・ ロックウール化粧吸音板	(DR)	フラットタイプ(不燃) 凹凸タイプ(不燃)		
・ 吸音用イソグロウファイバ	(IB)				
・ 吸音用木毛セメント板	(WCB)				
・ 吸音用あなきせつボード	(GB-P)				
・ 吸音用あなきせつボード	(GB-P)				
・ せっこうボード	(GB-R)	不燃			
・ シーリングせっこうボード	(GB-S)	不燃			
・ 強化せっこうボード	(GB-F)	不燃			
・ せっこうラスボード	(GB-L)	不燃			
・ 化粧せっこうボード(木目)	(GB-D)	不燃 幅400程度 模様(壁目・板目)専用下地材有り 化粧用(トラバーチン模様)			
不燃 幅400程度 模様(壁目・板目)専用下地材有り 化粧用(トラバーチン模様)					
遮音シール材	ジョイントコンパウンド ・ アクリル系シーリング材 (19.7.2)				
合板類の張付け	A種	B種	(19.7.3) (表19.7.3)		

12. 壁紙張り	せっこうボードの目地処理 (19.7.3) (表19.7.5)	・ 縦目処理工法 ・ 突付け工法 ・ 目透かし工法			
	フロアリング、合板類、ボード類のホルムアルデヒド放散量 (19.5.2)(19.7.2)	規制対象外・第三種			
	(19.8.2)				
	施工箇所	紙	繊維	プラスチック系 塩化ビニル	無機質 その他
備考欄の価格は、カタログ記載価格である。 壁紙のホルムアルデヒド放散量 規制対象外・第三種 (19.8.2)					
素地ごしらえ					
モルタル、プラスチック	A種	B種	(19.8.3) (表18.2.4)		
せっこうボード面	A種	B種	(19.8.3) (表18.2.7)		
ホルムアルデヒド放散量	規制対象外・第三種 (19.9.2)				
断熱材の打込み及び張付け	(19.9.2)				
種 類	発泡剤の種類	種 別	厚 さ (mm)	施 工 箇 所	
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	A種	・ 保温板2種 b	30	下記以外	
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材	A種	・ 保温板3種 b ・ スキン層付き		接合部分、屋根防水部分	
・ 硬質ウレタンフォーム保温材	A種				
・ グラスウール	保温版() 保温帯()				
・ 断熱複合板	断熱材(押出法)の保温版() (A種)厚25+木毛セメント板(N厚15)				
断熱材現場発泡工法 (19.9.3)					
断熱材の種類	A種1	B種1			
厚さ(mm)	20	25	30		
施工箇所	窓周り等の断熱材補修部分、ルーフトレイン回りの床板下等 部分的に張張りしななければならない箇所				
(19.1.2(a))					
断熱材等のホルムアルデヒド放散量	木種仕 表4.1.1(b) () による。				
断熱材の種類と厚さ又は使用量は、次による。	(19.1.2) (表19.1.1)				
断熱材の種類	厚さ又は使用量	施 工 部 位			
現場発泡断熱材 種類	A種1	(19.1.2(b))			
吹付厚さ	mm				
防湿材	JIS A 6930(住宅用プラスチック系防湿フィルム)厚 0.1 mm (19.1.2.(c)) JIS Z 1702(包装用ポリエチレンフィルム)厚 mm JIS K 6781(農業用ポリエチレンフィルム)厚 mm				
気密材	JIS A 6930によるもの 厚 mm (19.1.2(d)) JIS A 6111(透湿防水シート) 厚 mm ・ 「日本農林規格」による合板、構造用パネル、石膏ボード 厚 mm JIS A 9511(発泡プラスチック保温材)及び JIS A 9526 JIS A 9526(建築物断熱用吹付硬質ウレタンフォーム) ・ 乾燥木材(含水率20%以下)等 厚 mm ・ 金属部材 厚 mm ・ コンクリート部材 厚 mm				
防風材	JIS A 6111(透湿防水シート) (19.1.2(e)) 外気に接する開口部を断熱構造とする部 図示 (19.1.3)				
2. 施工部位	外気に接する開口部を断熱構造とする部 図示				
3. 断熱材、防湿材の施工	充填断熱工法 (19.1.4(c)(1))以外の取付けを行う場合 図示 (19.1.4(c)(1)) 外断熱工法 (19.1.4(c)(2))以外の取付けを行う場合 図示 (19.1.4(c)(2)) 床下及び小屋根架け口の仕様等 図示 (19.1.4(d)) 天井断熱の場合の天井点検口 図示 (19.1.5(4)) 気密措置を行う場合の工法 (19.1.5(6))				
4. 各部位の工法	外壁と天井及び屋根との取合い部 図示 外壁と床との取合い部 図示 間仕切壁と天井又は床との取合い部 図示 下屋の小屋根の天井と壁との取合い部 図示 外壁と基礎との取合い部 図示				
(2部)ユニット及び 1. フリーアクセスフロア	この部は、現場で取付けを行うユニット及びその他工事に適用し、この部に規定する事項以外は、「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」20章「ユニット及びその他の工事」による。(19.2.1) (20.2.2)				
施工箇所	工 法	仕上り 高(mm)	寸 法	許容 水平力	
	・ A'11構造 ・ 溝構造	・ 500×500	・ 1.0G	・ 3000	
	・ A'11構造 ・ 溝構造	・ 500×500	・ 1.0G	・ 5000	
			・ 0.6G	・ 5000	
表面仕上げ材の品質、性能は標準仕様書19章による。 スロープ及びボーダー 製造所の仕様による。 空調用吹出し(吸込み)A'11 無し ・ 有り(固定式 ・ 可変式)施工箇所は図示 耐荷重性能(5,000N、高さ300以上)の性能 平成元年建設省告示第1322号「耐震型フリーアクセスフロア」の開発、建設技術評価において評価を取得したもの又は同等のものとする。 ローリングロード性能 適用 ・ 適用しない ローリングロード試験 耐荷重性能(3,000N)(5,000N) : 積載荷重、0.00Nの隙、最大変形が1.5mm以下 (使用上有害な変形、欠け、割れ、がたつき等の欠点がないこと) (20.2.3)					
2. 移動間仕切 (パーティション)	構造形式	構成材	表面材質	仕上げ	
	・ スタッド式	・ アルミニウム合金	鋼板	焼付塗装 ・ 規定なし	
	・ スタッド式	・ アルミニウム合金	鋼板	焼付塗装 ・ 規定なし	
	・ スタッド式	・ アルミニウム合金	鋼板	焼付塗装 ・ 規定なし	
3. 移動間仕切 (スライディング型)	操作方法	圧接装置の操作方法	表面材質	仕上げ	
	・ 手動式	・ ハンドル回転式 ・ プッシュ式	鋼板	焼付塗装 ・ 規定なし	
ハンガーレールの取付下地の方法は標準仕様書20.2.4(C) (3)による。 仕上げの壁紙の品質は特記仕様書19章内装工事の壁紙による。(20.2.5)					
4. トイレブース	表面の材質				
	材 質	脚 部	ドアエッジ		
	メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板	形状 ・ 高さ	材質 ・ アルミニウム製 ・ ステンレス製	形状 ・ 標準 ・ R	
			材質 ・ アルミニウム製 ・ ステンレス製		
	材 種	幅(mm)	取付工法	フラットエンド	
	ステンレス製(SUS304)ビニルタイヤ入り	約35	・ 接着工法 ・ 埋込工法	有り(ビニル製) ・ 無し	

6. 黒板及び ホワイトボード	(20.2.8)				
	種 類	寸法(mm)	色 彩	形 式	
	・ 黒板	焼付け	・ 緑 ・ 黒	平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分	
	・ ホワイトボード	ほうろう	白	平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分	
	厚さ5mm ステンレスフレーム付 (20.2.9) (20.2.10)				
	区 分	材 質	厚 さ (mm)	取付高さ	書 体
	・ 室名札	アクリル板	5	図示	
	○ピクトグラフ ・ とびら番号				
	・ 庁舎案内板	アクリル板	5	図示	
	・ 各階案内板				
衝突防止表示 設ける(両面・片面) ステンレス製 径約30mm(市販品) 表示標識 案内用記号についてはJIS Z 8201による。 誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とする (20.2.11)					
9. 煙突 ライニング	煙突用成形ライニング材	適用安全使用温度	400	650	
10. ブラインド	キャスト耐火材 工法 ・ こて押え 最高使用温度 ・ 400	(20.2.12)			
形式	種 類	スラットの材質	スラットの幅	ボックス・レールの材質	
・ 縦型	・ ギヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式	アルミニウム合金製	25	鋼製	
・ 縦型	・ 1本操作コード式 ・ 2本操作コード式	・ アルミスラット ・ クロススラット	・ 80 ・ 100	・ アルミ合金製	
11. ロール スクリーン	スクリーンの材質	操作方法	遮光性能	備 考	
	ポリエステル ・ 綿	・ 電動式 ・ スプリング式 ・ チェーン式	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級 ・ 4級 ・ なし		
12. カーテン及び カーテンレール	ひだの種類	形 式	開閉操作	備 考	
	箱ひだ、つまみひだ	片引 引分 電動 ひも引 手引			
13. カーテン ボックス	備考欄の価格は、カタログ記載価格である。 カーテンレール 材質 アルミニウム合金製 ・ ステンレス製 形式 片引 ・ 引分(暗幕用は300mm以上の割合合わせ部の重なりとする。 形状 直型 角型 材質 アルミニウム合金製 表面処理 C-1 ・ C-2 (・ アンバー) ・ ブロンズ ・ ブラック系 ・ ステンカラー) 溝幅×深さ(mm) 90×50 ・ 120×80 120×150 150×180 図示				
14. ブラインドボックス カーテンボックス	形式	材 種	寸 法	形式	
	天井	アルミニウム製	450×450 ・ 600×600	一般型 (屋内用) 一般型 (内外用) ・ 密閉形	
				・ 内枠、外枠とも ・ 特殊タイプ ・ 特殊タイプ ・ 特殊タイプ ・ 特殊タイプ ・ 特殊タイプ	
				±0.5mm以内 片側2.0mm以内	
15. 点検口	形式	材 種	寸 法	形式	
	天井	アルミニウム製	450×450 ・ 600×600	一般型 (屋内用) 一般型 (内外用) ・ 密閉形	
				・ 内枠、外枠とも ・ 特殊タイプ ・ 特殊タイプ ・ 特殊タイプ ・ 特殊タイプ	
				±0.5mm以内 片側2.0mm以内	
16. 網製書架 及び箱	材 種	寸 法	形式	使用部位	
	アルミニウム製 ・ ステンレス鋼製 ・ 鋼製	・ 450×450 600×600	一般型 ・ 密閉形	・ 屋内外用 ・ 屋内用	
				・ 受枠、蓋枠 とも ±0.5mm以内	
				片側2.0mm以内	
	品 質	主要構造部材の材質 形状、寸法(mm) 備 考			
	・ 収納家具	・ JIS S 1033 (むすび収納家具による) ・ 図示			
	・ 書架	・ JIS S 1039 (鋼製) ・ 鋼製 ・ 図示			
	・ 物品箱	・ JIS S 1039 (鋼製) ・ 鋼製 ・ 図示			
	・ 移動式 書架、物品箱	・ 図示 ・ 図示			
17. 既製家具	移動書架(レール埋込式) 鋼製、メラミン樹脂焼付塗装 耐荷重 40kg/枚以上 レール埋込、ハンドル式、耐震装置付				
18. ステンレス流し台	合板類、MDF、パーテックボード、接着剤及び塗料のホルムアルデヒドの放散量 規制対象外・第三種				
19. コンゴ台	・ 優良住宅部品(システム A-1型) トラップ付				
20. 水切り欄	・ 優良住宅部品(システム A-1型) バックガード(有・無)				
21. 水切り欄	・ 優良住宅部品(システム A-1型)				
22. かぎ箱	1段 ・ 2段				
23. くつふきマット	材 種	受 わ く			
	・ 塩化ビニル又はゴム製	・ ステンレス鋼(S			